

西大和つうしん

2025年1・2月号

No.483



岩湧山の頂上付近は、ススキの穂で真っ白でした《2024.11.24》

奈良県勤労者山岳連盟
西大和山の会

西大和つうしん

第483号（2025年1・2月号）

【目次】

1 月度山行計画.....					2
2 月度山行計画.....					3
1・2 月度カレンダー.....					4
山行・行事等参加メモ.....					5
山行報告					
・例会山行2 《10/27》	北摂の山	深山・るり溪（鈴木）.....			6
・例会山行1 《11/3》	京都東山	大文字山（中野）.....			7
・例会山行2 《11/7》	大峰山脈	行者還岳（佐々木）.....			8
・例会山行2 《11/24》	和泉山脈	岩湧山（上田）.....			9
・例会山行1 《12/1》	布引山地	経ヶ峰（岩崎）.....			10
・例会山行2 《12/8》	播磨の山	加西アルプス（善防山～笠松山）（前田良）.....			11

1 月 度 山 行 計 画

～新年のプチ登山（観光ボランティアガイド付き）！～
ビジターセンターでプチ宴会をします

例会山行1 北摂の山 《箕面大滝》

【日 程】 1月5日（日） （L永井）

※ 参加者はリーダーまで申込み（12月22日締切り）

【集 合】 JR王寺駅 8:05 （阪急箕面駅 9:40）

【交 通】 JR王寺 8:16⇒大阪 8:53/阪急梅田 9:10⇒石橋阪大前 9:25/30⇒箕面 9:36

【コース】 阪急箕面駅 9:50～箕面ビジターセンター11:30～箕面大滝 14:10～阪急箕面駅
15:00

※ 歩行距離：約 8 km

～大峰の北部を一望。霧氷の観音峰山に登りましょう！～

例会山行2 大峰山脈 《観音峰山 1,347.7m》

【日 程】 1月12日（日） （L上田）

※ 参加者はリーダーまで申込み（12月22日締切り）

【集 合】 ★車でアクセスの場合 ①上牧町役場前駐車場 7:00

★バスでアクセスの場合②近鉄下市口駅 改札口 9:10

下市口から奈良交通バス（洞川温泉行）

下市口 9:20⇒(バス)⇒観音峰登山口 10:22

【コース】 観音峰登山口～(60)～観音平～(35)～観音峰展望台～(45)～観音峰山～(30)～
観音峰展望台～(35)～観音平～(60)～観音峰登山口

※ 歩行時間：約 5.5 時間（休憩含む）

※ 歩行距離：約 6.5km

★バスでアクセスの場合

※ 帰路のバスは 16:04 発。時間の都合で観音峰展望台往復の可能性あり。

※ 参加者が明確になり次第、車かバスかを決定し、連絡します。

～樹氷で有名な三峰山へ！！～

例会山行2 台高山脈 《三峰山 1,235m》

【日 程】 1月26日（日） （L佐々木）

※ 参加者はリーダーまで申込み（1月12日締切り）

【集 合】 上牧町役場前駐車場 6:30

【コース】 みつえ青少年旅行村駐車場～不動滝コース登山口～不動の滝～避難小屋～三峰山
山頂～八丁平～三峰峠～避難小屋～駐車場

※ 歩行時間：約 4.5 時間（休憩含まず）

2 月 度 山 行 計 画

～雪の比叡山 別名都富士 高野山と並ぶ信仰の山です！～

例会山行1 京都東山 《比叡山 848m》

【日 程】 2月2日（日）（L野路）

※ 参加者はリーダーまで申込み（1月15日締切り）

【集 合】 上牧町役場前駐車場 7:00（場合によっては 6:30 に変更）

【コース】 観光無料駐車場 9:30～日吉東照宮左横～紀貫之の墓～ケーブル延暦寺駅～根本中堂～ケーブル延暦寺駅～比叡山高校グラウンド～観光駐車場

※ 歩行時間：約 4 時間（休憩含まず）

※ 歩行距離：約 10km

※ 軽アイゼン必携

～冬のゆっくり登山、葛城山に登る！！～

例会山行2 金剛山地 《葛城山 958m》

【日 程】 2月9日（日）（L島崎）

※ 参加者はリーダーまで申込み（1月26日締切り）

【集 合】 上牧町役場前駐車場 8:00

【コース】 水越登山口～天狗谷コース～葛城山（往復）

※ 歩行時間：約 4 時間（休憩含まず）

※ 今回は水越登山口の大阪よりから、登ります。

～明神平の樹氷と雪景色に感動しよう！！～

例会山行2 台高山脈 《明神岳 1,432m》

【日 程】 2月16日（日）（L亀高）

※ 参加者はリーダーまで申込み（2月2日締切り）

【集 合】 上牧町役場前駐車場 6:00

【コース】 大又林道駐車場(7:40)～明神の滝(9:00)～明神平・東屋(9:50)～三ツ塚～明神岳(10:25)～判官平～桧塚奥峰(11:30/55 昼食)～桧塚(12:15)～桧塚奥峰(12:40)～判官平～明神岳(13:30)～三ツ塚～明神平(14:05)～大又林道駐車場(15:30)

※ 上記コースタイムは、好天で路面が安定し桧塚まで到達する際の予定時刻。

※ 天候と積雪状態及び到達時刻により、明神平(東屋)、三ツ塚、明神岳、判官平又は桧塚奥峰までで引き返します。

※ アイゼン必携（6本爪以上／できれば8本爪以上）

※ 歩行時間：約 8 時間（休憩含む）

※ 歩行距離：約 13km（桧塚まで到達の場合）

※ 明神岳・桧塚の山行は、過去3回報告されていますが、桧塚到達は1回です。

◆ [2020年3月15日（日）](#)：三ツ塚まで

◆ [2016年3月20日（日）](#)：桧塚到達

◆ [2015年3月8日（日）](#)：明神平まで

西大和山の会 カレンダー

1月		2月		
1	水	1	土	
2	木	2	日	例会山行1《比叡山》(野路)
3	金	3	月	
4	土	4	火	県連理事会
5	日	5	水	
6	月	6	木	
7	火	7	金	県連理事会
8	水	8	土	
9	木	9	日	例会山行2《葛城山》(島崎)
10	金	10	月	
11	土	11	火	
12	日	12	水	例会山行2《観音峰山》(上田)
13	月	13	木	
14	火	14	金	
15	水	15	土	
16	木	16	日	例会山行2《明神岳》(亀高)
17	金	17	月	
18	土	18	火	
19	日	19	水	
20	月	20	木	
21	火	21	金	西大和つうしん原稿締切
22	水	22	土	
23	木	23	日	
24	金	24	月	
25	土	25	火	
26	日	26	水	例会山行2《三峰山》(佐々木)
27	月	27	木	
28	火	28	金	
29	水			
30	木			
31	金			

山行・行事等参加メモ

No	氏名 (入会順)		1/5	1/12	1/26	2/2	2/9	2/16
			例会1	例会2	例会2	例会1	例会2	例会2
			箕面大滝	観音峰山	三峰山	比叡山	葛城山	明神岳
1	都築周作							
2	藤井益子							
3	島崎 隆						LO	
4	村田澄子							
5	勝尾栄美子							
6	杉村好子							
7	橋本紀子							
8	亀高 茂							LO
9	野路政子					LO		
10	杉森英二							
11	上田雅子			LO				
12	永井章夫		LO					
13	岩田礼子							
14	佐々木喜代美				LO			
15	玉野和恵							
16	前田昌信							
17	岩崎美都里							
18	岡嶋吉男							
19	岡嶋八重子							
20	中尾昌史							
21	杉森純子							
22	佐伯博子							
23	中野雅美							
24	鈴木貴子							
25	前田良作							
26	田中美恵子							
	一般参加者							
合 計								
緊急連絡先								
HP 編集者			永井	橋本	亀高	橋本	永井	亀高

L:リーダー、○:参加、◎:車

※山行参加の回答は、リーダーに山行2週間前までにお知らせください。

※HPの会員の広場に掲載している「山行リーダーのための例会山行までの流れ」を参照して下さい。

山行報告

例会山行2（県連交流山行） 北摂の山 深山 790m・るり溪

【日時】10月27日（日）曇り

【参加者】L永井・島崎・亀高・野路・上田・岩田・佐々木・玉野・岩崎・鈴木・前田良・
他协会会员1名（計12名）

【コース】るり溪温泉駐車場(10:00)～登山口(10:14)～P641(10:24)～展望場所(10:48)～深山
(11:34/12:03)～船谷山(12:22/32)～深山(12:53)～展望場所(13:22)～登山口(13:53)
～駐車場(14:00)

今回は県連の交流ハイキング、奈良ハイキングクラブより一名参加頂いた。

ハイキングは駐車場より10分程歩いた登山口よりスタートする。赤松が多い林間を上がることで20分程、背丈ほどのススキが目の前に広がった。見晴らしの良いところで小休止、ここでNさんお手製のおはぎを頂いた。程よい甘さ、小腹と気持ちが満たされた。その後センブリの可憐な花に癒されながら、また少し紅葉したドウダンツツジを眺めススキの間を40分ほど登って行くと深山に到着。

頂上は神社があり神石が祀られてた。眺望はよく、東には愛宕山やポンポン山を眺めることができた。ゆっくり休憩したあと船谷山へ向かう。背丈より高いススキをかき分け20分ほど歩いて3府県境の船谷山に到着した。ここでは眺望はなく、府県境の標識のみだった。

帰りは来た道に戻った。雨予報だったが薄曇り、時おり晴れ間のあるハイキング日和だった。

（記：鈴木貴子）



例会山行1（公開山行） 京都東山 大文字山 466m

【日 時】 11月3日（日） 晴れ

【参加者】 L前田^昌・島崎・橋本・亀高・佐伯・中野・前田良（7名）

【コースタイム】 JR 山科駅(9:15)～後山階陵登山口(9:38)～尾根道合流(10:41)～大文字山(11:03/38 昼食)～大文字火床(11:03/38)～銀閣寺:解散(12:45)

前日の大雨から一変！ とても暖かい晴天になりました。山科駅を出発し、毘沙門堂の脇を抜け、青葉が茂る沢沿いの緩く歩きやすい山道を登ります。少し歩くと台風でなぎ倒された沢山の植林が、山の斜面や沢に倒れています。倒木の下をくぐり抜けたりしながら登ること1時間ほどで尾根道に合流しました。林間の尾根道を歩くと大文字山の山頂に到着です。



京都の町を一望しながら暖かい日差しの中で昼食をおいしくいただきました。下りは急峻な山道を降ります。途中、多くの子供や若者たちとすれ違いながら、大文字焼きの火床に到着しました。火床で京都市内をしばらく眺めた後、また急な山道を降り、銀閣寺に到着したところで一旦解散です。帰りは南禅寺や哲学の道などの観光地をぶらぶら歩きながら蹴上駅に到着しました。

公開山行のはずが三連休の中日の山行だったため、一般参加者がいなかったのは残念でしたが、とても気持ちが良い晴天の山行になりました。（記：中野雅美）



例会山行2 大峰山脈 行者還岳 1,546m

【日時】11月7日(木) 晴れ

【参加者】L中尾・SL杉森英・藤井・橋本・永井・岩田・佐々木・玉野・岡嶋吉・鈴木(10名)

【コースタイム】行者還岳登山口(9:55)～タイタン広場(10:32)～天川辻(10:52)～行者の水場(11:40)～行者還岳分岐(12:00)～行者還岳(12:20)～行者の水場(13:05/30 昼食)～天川辻(14:13)～登山口(15:08)

上牧町駐車場を予定通り7時に出発。だが、平日だったせいか車が混み合い30分遅れの登山口出発となった。

山道は最初は急登だったが尾根筋に出ると穏やかになった。だが途中から木枯らしが吹きかなり寒く、休憩も短めにどんどん進んだ。行者還岳の頂上が見える行者の水場にある山小屋からは、頂上付近は絶壁の様で、あれを登るのかと驚いた。だが、山道は裏から巻いていて簡単に登る事が出来た。山小屋まで降りて昼食となったが風を遮る事が出来て有り難かった。

そして帰路は又木枯らしが吹く中、足早にかつ慎重に下山した。本当に寒かったが、あちらこちらで紅葉を観る事ができ、又登山口に向かう途中で観たナメゴ谷の登り龍は、写真で見たとおり尾根筋が紅葉して、素晴らしい景観でした。



(記：佐々木喜代美)



例会山行2 和泉山脈 岩湧山 897.7m

【日程】11月24日(日)曇り

【参加者】L 亀高・SL 島崎・藤井・上田・佐々木・岩崎・佐伯・中野・鈴木(9名)

【コース】紀見峠駅(8:25)～紀見峠(9:08)～ボ谷ノ池(9:56)～三合目(10:36)～根古峰(10:52)～五ツ辻(11:25)～八合目(11:29)～東峰(11:47)～岩湧山(12:03/28 昼食)～扇山分岐(12:53)～カキザコ(13:29)～登山口駐車場(13:52)～滝畑バス停(14:00)

紀見峠駅は岩湧山への登山口となっており、春の桜、秋のススキの頃は大勢のハイカーがこの駅を利用するらしいがこの日は私たちだけ、だれも降りてこなかった。今回はちょっと遠回りをして紀見峠からダイトレコースを選び、岩湧山へ向かう。

静かな集落を抜け、舗装路を30分ほど登っていくと大阪と和歌山の県境、紀見峠に出た。ダイトレはダイヤモンドトレイルといい、北端は奈良県屯鶴坊から二上山、葛城山、金剛山、南端の大阪府の岩湧山、槇尾山を繋ぐ約45kmの自然歩道。金剛山は身近な存在で普段から雪山、夏山登山の訓練、体力づくりで歩くことが多い。いつかダイトレルート繋いで最終地点の槇尾山の頂まで歩きたいと思う。国道を少し下ったところに岩湧山方面の道標がある。ここから7.0km、ダイトレルートに入り、岩湧山へ。

歩き始めて1時間、曇っているけど薄陽もさして、体も温まってきていい調子。丸太の階段、根っこだらけの登り、急登から尾根道の林道歩き。五ツ辻に着くと空は曇り、風も冷たくなってきた。落葉樹の明るい自然林に変わった。アップダウンの少ない道をサクサクと落ち葉を踏みしめながら歩くのは気持ちが良い。緩やかな登り下り歩きの先は東峰分岐。岩湧山と岩湧寺方面への標識がある。道標に設置されていた温度計では気温3℃と表示されていた。分岐を過ぎて登っていくと西峰に到着する。前方にトイレが見えてきた。岩湧山山頂はもうすぐだ。上る人、降りる人、休む人が増えてきた。木道階段の両側は銀色に輝くススキの穂。風に揺れて大空に延びている。標高897.7mの山頂を少し西側にいくと展望のよい広場がある。ベンチもたくさんあり大勢のハイカーが訪れていた。曇り空ではあったが遠く大阪湾と大阪平野、金剛山と葛城山が望めた。山の稜線にできた広葉樹の紅葉。ススキの黄金色。緑の山のコントラストがお互い引き立てあっている。駅を出発して3時間30分、草原気分を味わいながら昼食。



下山は滝畑ダムへ降りる。14時19分発のバスに乗る予定。次のバスは16時19分までない。滝畑ダムへの下りは岩や浮石が多い。落葉樹の明るい道。遠望はないので周りの紅葉を楽しみながら下る。滝畑ダムに下山したのが13時53分、バス停14:00到着。バスは14:19発だが14:23まで遅れてくるかもわからないハイカーを待っていてくれた。優しい心遣いに感謝です。リーダーさんのルート計画書はポイント毎に通過予測時刻と滝畑駐車場到着時間が記されている。実際、各ポイントの通過時刻を確認するとほぼピッタシ！また、サブリーダーさんの歩行リズム、休憩のタイミングのお陰で時

刻通りに下山することが出来たのはさすがだな～と感じました。今日は予定よりも早く帰路に就くことが出来ました。(記：上田雅子)



例会山行2 布引山地 経ヶ峰 819m

【日程】12月1日(日)快晴

【参加者】L 杉森英・SL 藤井・島崎・橋本・亀高・上田・佐々木・玉野・岩崎・岡嶋吉・中尾・佐伯(12名)

【コース】笹子谷登山口駐車場(9:05)～北笠岳分岐(9:14)～笹子山分岐(10:16)～避難小屋(11:40)～経ヶ峰北峰(11:52)～稲子山南峰(12:12)～稲子山(12:44)～稲子山登山口(13:28)～駐車場(13:37)

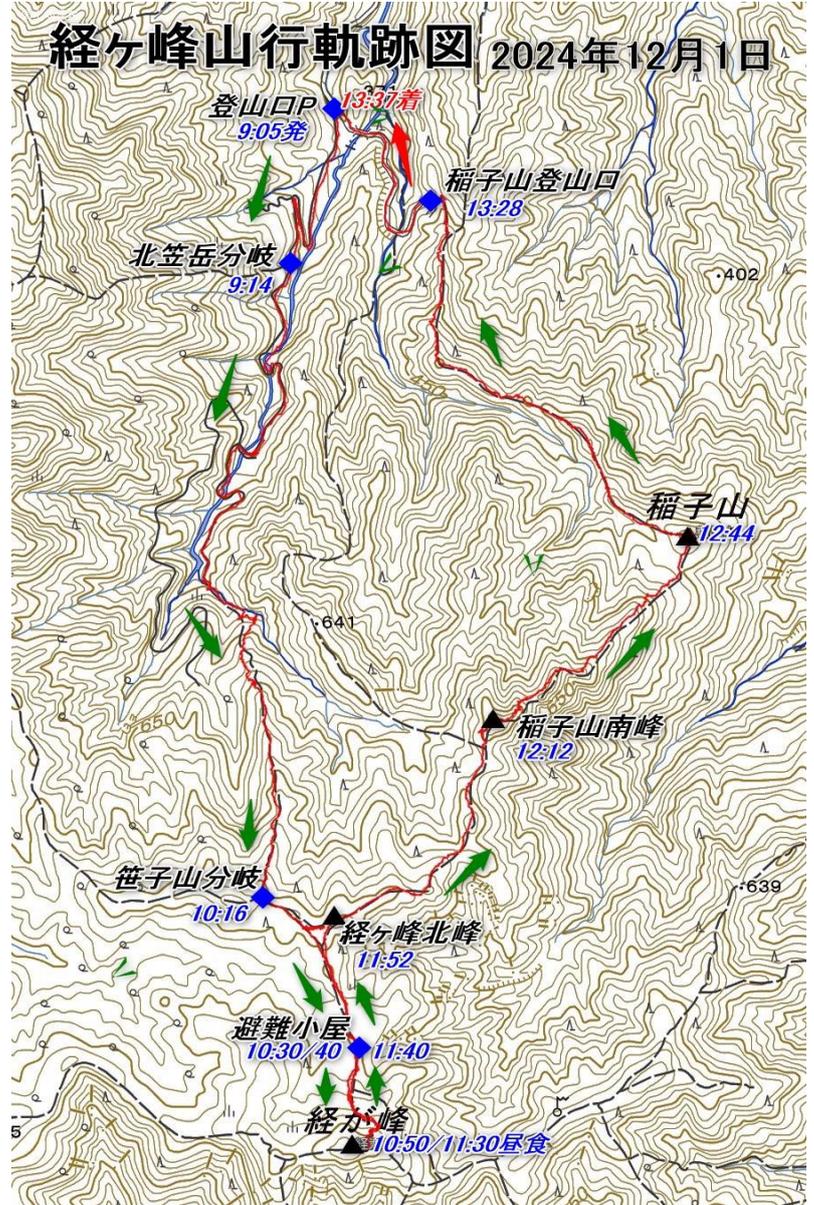
天候も快晴であり風もなく最高の山行日和でした。

経ヶ峰は三重県の津市安濃町芸濃町美里町をまたぐ、標高はおおよそ819m独立峰である。笹子谷ルート、山出ルート、平尾ルート、細野ルート、平木ルート、三郷ルート、穴倉ルート、座原ルートなど20～25個ぐらい沢山のルートがあるそうです。今回は笹子谷ルートから登山、沢添いを歩き渡渉し林道を進む。北笠岳分岐部で道間違いをしたがすぐに修正、気を抜かずにしっかり見て進まないとなんといけないと反省。避難小屋(休養施設)でトイレ休憩、まだ新しい施設でした。害獣フェンスが数ヶ所あり、扉は紐でロックしていた。害獣(鹿や猪)などが山を荒らしているのだと実感。ススキの群生を通り経ヶ峰到着。



展望台からは錫杖岳・鈴鹿連峰、東は伊勢平野・知多半島、西は青山高原・笠取山、南は松阪市伊勢市を360度広く望め、素晴らしい景色を堪能した。(富士山を見ることが出来ることもあるそうです。)

昼食をとり、稲子山南峰まで稜線の痩せ尾根を慎重に進み、ピークを2つ超えて稲子山への激下りもあったが、無事下山することが出来た。駐車場付近では紅葉がみごとで心和ませてもらった。(記：岩崎美都里)



例会山行1 播磨の山 加西アルプス (善防山 250m~笠松山 244m)

【日 程】12月8日(日) 晴れ

【参加者】L 岩田・S L 橋本・藤井・島崎・亀高・岩崎・佐伯・鈴木・前田良 (会員9名・一般1名 合計10名)

【コースタイム】善防公民館駐車場前・大手門登山口(8:55)~善防山(9:28/33)~摩崖仏展望丘(10:02)~笠松山(10:51/11:23)~東屋(11:37)~古法華池登山口(12:01)~岩稜の尾根筋(12:20)~下山の分岐点(12:47)~車道(13:02)~善防公民館駐車場(13:13)

登山口から緩やかな坂道を登ったが、途中ヤマモモの木がたくさん自生しており驚いた。30分ほど歩くと早くも善防山山頂に着いた。ここは南北朝時代に築城された城跡との案内板があり、下界の集落や田畑など遠くまで見下ろすことができた。城跡の山頂には茶黄色の枯葉をいっぱい付けたコナラの木が多く、割合みな背が高く育っていたが、コース全般を通じて岩石山

のため、土が少ないのか木々はみな低かった。岩石は播磨地域特有の溶結凝灰岩だそうで、露出している岩や切立った岩盤は遠くからでも白く輝いて見えた。

分岐を過ぎると間もなく吊り橋があり、皆で記念写真を撮って楽しく渡ったら、すぐに大きな一枚岩の鎖場があり、滑らないよう気を付けながら慎重に登った。登り切ると視界が一遍に開けて、谷を挟んだ向かいの尾根に大きな摩崖仏を見ることができた。ここから先の尾根道は展望がよく、遠くの下界や山



並みを堪能

しながら歩いた。この辺りはカナメモチの群落となっており、足元にコウヤボウキやノギクなどの植物が目についた。またコバノミツバツツジが、所々で季節外れの花を咲かせていたので驚いた。

そうこうしているうちに笠松山に到着し展望台で記念写真を撮って、すこし早い昼食とした。風が出てきて寒いので早めに出発し、大柳ダム方面の坂を下った。看板のある峠を過ぎると今度は登りで程なく東屋に到着した。このあたりは何故か海浜性のウバメガシの木が多くドングリを付けていた。ここから一気に車道まで下り、少し車道を歩いて古法華池登山口というところを探した。

うところを探した。

ここから善防山手前の分岐点までずっと登りで、途中奇怪な岩尾根の箇所もあった。今回のコースは8の字を寝かせた無限大の形をしており、歩いた軌跡が最後まで確認できる展望の良い楽しいコースであった。

(記：前田良作)



西大和つうしん

第 483 号 (2025 年 1 ・ 2 月号)

2024 年 12 月 21 日発行

発行責任者 永井章夫

編集責任者 杉森英二

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会

<https://nishiyamatoyama.sakura.ne.jp>